

新茨城風土記

茨城県自然博物館

—ひとと自然のものがたり—
The story of nature and human activities in Ibaraki



2014年

7月12日(土) ▶ 11月24日(月)

7月12日(土)は午後1時からの公開となります。

- 開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 休館日 毎週月曜日
*ただし、7月21日(月)、9月15日(月)、10月13日(月)、11月3日(月)、11月24日(月)は開館し、翌日が休館となります。
- 入館料 一般 740円(600円)年間パスポート1,540円
高校・大学生 450円(310円)年間パスポート1,030円
小・中学生 140円(70円)年間パスポート 310円
*()内は20名以上の団体料金です。
*未就学児、満70歳以上の方、障害者手帳を持参された方は入館無料です。
*この料金には、本館内常設展・野外施設入場料が含まれています。
*毎週土曜日は、小・中・高校生は入館無料です。(但し、夏休み期間を除きます。)
*11月13日(県民の日)は、サイエンスデー(無料入館日)です。

- 主催 ミュージアムパーク茨城県自然博物館
- 後援 NHK水戸放送局・茨城新聞社・ミュージアムパーク茨城県自然博物館友の会
- 協力 船の科学館・海と船の博物館ネットワーク

- 記念行事
 - 自然観察会「霞ヶ浦の魚と漁」8月3日(日)
 - 自然観察会「地引き網を体験しよう」8月17日(日)
 - 自然観察会「陶芸のふるさと・笠間へ行こう」8月24日(日)
 - 自然講座「アノコウの吊るし切り見学・あんこう鍋体験」10月12日(日)
- *上記イベントは、すべて事前申込み制となっております。

- 交通案内
 - 車利用の場合
 - ・NEXCO東日本常磐自動車道谷和原I.C.から20分
 - 鉄道・バス利用の場合
 - ・東武野田線愛宕駅下車～茨城急行バス「岩井車庫行き」乗車～「自然博物館入口」下車、徒歩10分
 - ・つくばエクスプレス・関東鉄道常総線守谷駅下車～関東鉄道バス「岩井バスターミナル行き」乗車～「自然博物館入口」下車、徒歩5分
- *交通機関を利用される方は、事前にお時間を確認の上お越しください。

- 次回企画展のお知らせ 第62回企画展
「マンモスが渡った橋 -氷河期の動物大移動-」
2014年12月20日(土)～2015年6月7日(日)

Supported by THE NIPPON
財団 FOUNDATION
船の科学館・海と船の博物館ネットワーク



ミュージアムパーク
茨城県自然博物館
〒306-0622 茨城県坂東市大崎700番地 TEL.0297-38-2000
ホームページアドレス <http://www.nat.pref.ibaraki.jp/> 茨城県自然博物館 検索



開館20周年
記念企画展

新茨城風土記

The story of
nature and
human activities
in Ibaraki

「ひとと自然のものがたり」

Anniversary
20th

展示構成

第1部

●ようこそいばらきへ!

●いばらきの昔の姿

●いばらきのひとと自然

●山の章 ●平野の章 ●海の章

●次世代に残したいいばらきの自然

第2部

開館20周年記念展示「博物館の20年を振り返る」

第38回全国高等学校総合文化祭
いばらき総文2014

平成26年7月27日(日) - 7月31日(木)

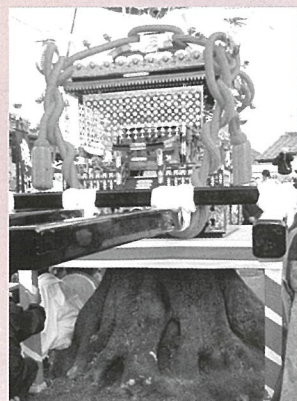
奈 良時代に編さんされた「常陸国風土記」の冒頭、常陸国の起こりが書かれた部分には、「古の人、常世の国といへるは、蓋し疑ふらくは此の地ならむか(昔の人が、常世の国といっていたのは、おそらくこの国のことでしょう)」という文章があります。「常世の国」とは理想郷のことで、当時の茨城県が豊かな自然によって、海の幸、山の幸に恵まれていたことや、農業や養蚕業などに励めば、すぐに豊かな生活ができるようになったことが記されています。

この「常世の国」のようだといわれた茨城県の豊かさは、現在も変わりません。開館20周年を記念して開催する本企画展では、茨城県が誇る農水産物や、豊かな自然とかかわりながら育まれてきた工芸品や特産品、文化などに焦点をあてて紹介します。

はるか1300年以上前の、当時の姿を伝える「常陸国風土記」にあやかり、現在の茨城県の風土(ここでは特に自然のようすや郷土の産業や文化)を未来に伝えたいと考え、タイトルは「新茨城風土記-ひとと自然のものがたり-」としました。茨城県の豊かな自然と、そこに息づく人びとと自然との魅力あるかわりをご覧ください。



いばらきの昔の姿 常陸国風土記
(所蔵:茨城県立歴史館)



シンボル展示 金砂神社の神輿とエノキの台座



山の章 コンニャク加工器具



平野の章 淡水真珠



海の章 あんこうのどぶ汁



残したい自然 ツクバハコネサンショウウオ



交通案内

<車利用の場合>

★NEXCO東日本
常磐自動車道谷和原I.C.から20分

<鉄道・バス利用の場合>

★東武野田線愛宕駅下車

茨城急行バス「岩井庫庫行き」乗車

「自然博物館入口」下車、徒歩10分

★つくばエクスプレス

関東鉄道常総線守谷駅下車

関東鉄道バス「岩井バスターミナル行き」乗車

「自然博物館入口」下車、徒歩5分

※交通機関を利用される方は、事前にお時間を確認の上お越しください。